

今この瞬間を大切に!



大成館

発行所
福山市立大成館中学校
PTA
広報部

～卒業という名の人生のスタートライン～

贈る言葉

校長 小寺和宏



三年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

私が三年生のみなさんと大成館中学校で過ごしたのは一年という短い時間でしたが、みなさんからたくさんの中身の素晴らしいところ、また、伝統や文化を教えてもらいました。心から感謝しています。

義務教育を終え、学び舎を巣立っていく皆さんにどのような言葉を贈ろうかと悩みましたが、次の言葉を贈ります。それは「Stay hungry, Stay foolish」です。

この言葉は、iPhoneで有名なアップル社の創設者の一人である故スティーブ・ジョブズ氏が二〇〇五年八月にアメリカにあるスタンフォード大学の卒業式で行ったスピーチの締めくくりとして、卒業生に贈った言葉です。

卒業生の皆さんへ

PTA会長
浦上由紀子



卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、今日までお子様を育ててこられた保護者の皆様にもお祝い申し上げます。

大成館中学校での三年間は、皆さんにとって充実したものでしたか。学業に部活動に一生懸命励んだことでしょうか。その努力は素晴らしい成果を残し、後輩たちへの良い刺激・目標になっているはずです。また、大成館の特色であり、自慢でもある「歌声」は、学年を増すごとに大ききれいな声となり、その歌声から皆さんの成長も同時に感じ、何度も感動しました。さらに、他校の保護者の方々からも、部活動の功績や歌

直訳すると「ハングリーであれ、愚かであり続けなさい」という少々激しい言葉になりますが、実は温かみのある励ましの言葉だと思っています。

「Stay hungry」とは、挑戦する心を持つことの大切さを表現しています。ともすれば現状維持、安易な方向に流されがちな自分に対する叱咤激励、すなわち「これで良いのかを問い続けなさい」という励ましではないでしょうか。

また、「Stay foolish」からは、周囲の意見や世の中の常識・慣例にとらわれている自分、また、自分は正しいと我を張り自分を守ることに執着していませんかというメッセージが込められていると思います。

これからの社会がいかに変化の激しい社会であっても、変化を前向きにとらえ、感性を豊かに働かせながら、よりよい人生や社会のあり方に目を向け、まわりの人達への思いやりや感謝の気持ちを持って、自分自身の手で自分自身の人生を切り拓いてください。

声・ミュージカルについて興味深く質問される機会もあり、日頃の皆さんの努力を誇らしく思いました。

少し前に「考えは言葉となり、言葉は行動となり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる」という言葉を講演で聞き考えさせられました。

そして先日、我が子達にこの言葉を投げかけてみました。義務教育が終わり、各々が違った目標に向かいます。新しい出来事のごくで、迷いや困難は生じます。求めれば誰かが助けてくれるでしょう。しかし、今後はまず自分で考えること、考え方を変えてみることで挑戦をしてみたい。と我が子には伝えました。

大成館で学んだ自信と誇りを持った皆さんの今後の活躍に期待し、応援しています。

校長先生をはじめ諸先生方、三年間の温かいご指導に心より感謝申し上げます。また、PTAの皆様には、今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。